

□IBFed 声明文（全銀協事務局訳）

G20 トロント・サミット首脳宣言に対する国際銀行協会連合会の声明

銀行業は現代のグローバル経済と一体化しており、経済成長・雇用・富の創造の基礎となっている。銀行業界は世界的に、変革が必要であることを認識しており、すでに、銀行を中心とした一連の改革のプロセスに段階を踏みながら関与してきた。銀行業界は、各国政府および他の当局とも、改革の内容および実施のペースを具体化していくうえで協働していく所存である。

国際銀行協会連合会（IBFed）は、国際的な協調の下で進められている業界に関する改革の動きを支持し、G20 が将来の金融システムを確固たるものとするものに的を絞っているものと信じている。

我々は、より強靱な金融システムの構築への動きを支持する。同時に、すでに多くのことが成し遂げられているものの、一層の作業が求められていると認識している。我々は、G20 が、金融規制改革にとってもっとも重要な「柱」に焦点をあててきているとともに、今後、金融規制改革を正しく設計するために国際的な基準設定主体とともに協働していくものと信じている。

我々は、G20 が新たな措置の実施に関して恣意的なスケジュールを課すのではなく、各国経済の状況が許容する時点で、その状況に応じて、段階的に実施することで合意に至っていることを歓迎する。このような実態に即した取組みが採用されない場合には、新規制の性急な実施によって世界経済の回復を遅らせるリスクを招くこととなる。